

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
現代社会と倫理		選択	1	1.2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
松崎 昇	B303	noboru.matsuzaki	火曜日 15:00~17:00		
授業の目的・概要	<p>[目的] 現代は歴史の大きな転換期にあり、前途不明感が強い。しかしそれは若者にとって大いなるチャンスでもある。このチャンスを生かすためには、事態をしっかりと把握し、自ら能動的に関与していかなければならない。本科目は、学生が現代社会の応用倫理的諸問題に積極的に関心を持ち、自分なりにあれこれ調査考察発表議論できるようになることを目的とする。</p> <p>[概要] 現代社会論・倫理学の基本を踏まえたうえで、現代社会が抱えるさまざまな応用倫理的諸問題を把握考察していく。[Teams を用いた同時双方向型授業の形態で行う。]</p>				
学習上の助言	国内外の応用倫理的な諸問題を積極的に探し出し、それらに関心をもつこと。				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	現代社会論・倫理学について、基本的に理解する。		HSU(1)(2)(3)(5)		
②	現代社会における応用倫理的諸問題について、さまざまな角度から調査・考察・発表・議論できる。		HSU(1)(2)(3)(4)(5)(6)、社精心(1)		
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	Guidance を行う。 現代とは何か、を学ぶ。	同時双方向型授業	本科目の趣旨を理解し、応用倫理的諸問題に関心を持ち始める。すなわちまずは、指示に従い、社会的問題を 1 点取り上げ、Report を書き、提出する。	4	
2	現代社会論を学ぶ。	同時双方向型授業	指示に従い、配布課題を書き、提出する。	2	
3	倫理学を学ぶ。	同時双方向型授業	指示に従い、配布課題を書き、提出する。	2	
4	現代社会における応用倫理的諸問題について、以下 3 回にわたり学ぶ。まずは現代における経済倫理について学ぶ。	同時双方向型授業	指示に従い、配布課題を書き、提出する。	2	
5	ついで現代における国家倫理について学ぶ。	同時双方向型授業	指示に従い、配布課題を書き、提出する。	2	
6	さいごに現代における意識倫理について学ぶ。	同時双方向型授業	次週に向け Power Point を作り、提出する。	6	
7	各自が、予め up しておいた自分の Power Point を解説する。 時間に応じ受講生間で質疑応答。 (人数・提出状況等の事情で変更もありうる)	同時双方向型授業 (発表)	指示に従い、応用倫理的問題を 1 点取り上げ、Report を書き、提出する。	4	
8	議論&まとめ 1) これまでの授業を踏まえ、受講生間で議論。また受講生からの質問等に教員が答える。 2) これまでの授業を振り返り、改めて、現代社会における応用倫理的諸問題への対応・考慮の仕方を学ぶ。	同時双方向型授業 (議論等)	期末 Report の課題を提示するので、次週までに書き、提出する。	8	
試	期末 Report 達成度評価・評価のポイントを参照のこと。				

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計	
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他		
		0	60	20	0	20	100	
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	0	10	
	思考・推論・創造する力	0	30	0	0	0	30	
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10	
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10	
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①	レ	論述文の形式・内容を評価する。				Teams 上で、Comment を付け返却する。	
	②	レ						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①	レ	Power Point 発表および議論、がある。 前者では形式・内容を評価する。 後者では発言の回数・内容を評価する。				事後に講評する。	
	②	レ						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	レ	提出された課題を評価する。				Teams 上で、Comment を付け返却する。	
	②	レ						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
<p>Teams を用いた同時双方向型授業を行う。 Power Point 視聴・同時双方向諸行為があるので、通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。 今後の事情によっては授業内容・シラバスの再度の変更もありうる。その場合には事前に告知する。</p>								